



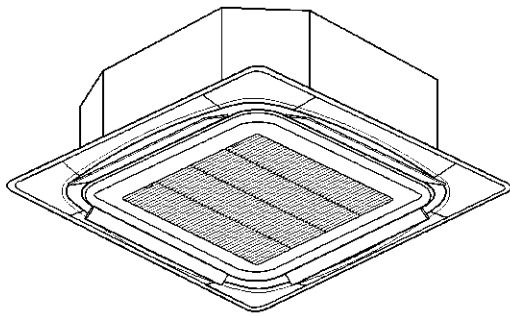
取扱説明書

ダイキンエアコン

スカイエア

《セパレート形》

天井埋込カセット形
ラウンドフロータイプ



室内ユニット

新冷媒シリーズ(R410A)

FHYCP40K	FHYCP71K
FHYCP45K	FHYCP80K
FHYCP50K	FHYCP112K
FHYCP56K	FHYCP140K
FHYCP63K	FHYCP160K

- このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。
お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。
- この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、室外ユニット付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。
保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、大切に保管してください。

ご使用前に		ご使用前に
安全について		
必ず守ってください	1	
ご使用前に		
必ずお読みください	4	
各部の名前と働き	4	
リモコン各部の名前と働き	5	

運転について		運転について
運転のしかた		
冷房・暖房・自動・送風運転のしかた	7	
マイコンドライ運転のしかた	9	
風向調節のしかた	10	
タイマー運転のしかた	11	
複数台同時運転の場合	13	
上手な使いかた	13	

お手入れについて		お手入れについて
お手入れのしかた		
日常のお手入れ	14	
シーズン始め・終わりのお手入れ	16	

知っておいてください		知っておいてください
調子がおかしいときは	17	
別売品について	19	
製品の種類と運転音	20	
アフターサービスと保証について	21	
お客様ご相談窓口	裏表紙	

上手に使うって上手に節電

安全について






必ず守ってください

ご使用の前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください

- ここに示した注意事項は、次の2種類に分類しています。
いずれも安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性のあるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。

- 本文中の絵表示は、次のような意味を表わしています。

	絶対にしないでください。		必ず指示どおりに行ってください。		必ずアース工事をしてください。
	絶対にぬれた手で触れないでください。		絶対に水でぬらさないでください。		

⚠警告 使用上の注意事項

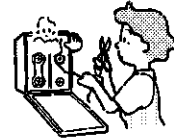
- 長時間冷・温風を体に直接当てたり、冷やし過ぎ・暖め過ぎをしない
体調悪化・健康障害の原因になります。



禁止

- ヒューズ付負荷開閉器の場合、正しい容量のヒューズ以外は使用しない

針金などを使用すると故障や火災の原因になります。



禁止

- 運転中、吸込口・吹出口や風向羽根に指や棒などを入れない
ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。



禁止

- 分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

- 冷媒がもれたら火気厳禁

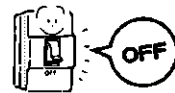
エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所が修理が確実に行われたことをサービスマンに確認の上、運転してください。



禁止

- 異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源をしゃ断する

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。お買上げの販売店にご連絡ください



!

⚠️ 注意 使用上の注意事項

●ほかの目的に使用しない

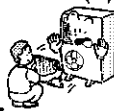
食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しないでください。品質低下の原因になることがあります。



禁止

●室外ユニットの吹出口を取り外さない

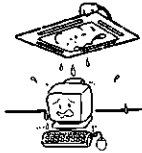
ファンが露出し、けがの原因になることがあります。



禁止

●室内ユニットの下にぬれて困るものは置かない

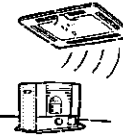
湿度が80%以上の場合やドレン出口が詰まっている、またエアフィルターが汚れている場合には、露が落ちることがあります。



禁止

●エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



禁止

●室外ユニットの上に乗ったり物を載せたりしない

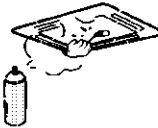
落下・転倒などにより、けがの原因になることがあります。



禁止

●可燃性スプレーを近くに置いたり吹き付けたりしない

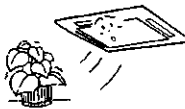
引火のおそれがあります。



禁止

●動植物に風を直接当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



禁止

●室内外ユニットの吸込口やアルミフィンにさわらない

けがの原因になることがあります。



禁止

●リモコン内部には絶対に触れない

前面パネルを外さないでください。内部に手を触れると感電や故障の原因になることがあります。内部の点検調整はお買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●ぬれた手で操作しない

感電の原因になることがあります。



ぬれ手禁止

●エアコンを水洗いしない

感電や発火の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

●ほかの燃焼器具と併用の際は、こまめに換気をする

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



●長期間使用で据付台などが傷んでいないか注意する

傷んだ状態で放置するとユニットの落下・転倒につながり、けがの原因になることがあります。



●清掃時は必ず運転を停止し、電源をしゃ断する

感電やけがの原因になることがあります。



●室内ユニット内部の洗浄は販売店に相談する

誤った方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水もれなどの故障や感電の原因になることがあります。



●室外ユニットの周辺に物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする

落ち葉などがあると、小動物が侵入して、内部の電気部品に触れると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。



●足場に気をつける

足場が不安定な場合は、落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。



警告 据付上の注意事項

●据付工事は、自分でしない

ご自分で工事をされ、不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●別売品の取付けは、自分でしない

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。ご自分で取付けをされ不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●冷媒もれ対策は、販売店に相談する

万一冷媒がもれて限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。小部屋に据え付ける場合は、冷媒がもれても限界濃度を超えないように対策する必要があります。



注意 据付上の注意事項

●可燃性ガスのもれるおそれのあるところへは設置しない

万一ガスがもれてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。



禁止

●リモコンは、水のかかるおそれのある場所に設置しない

水が機器の内部に入ると、感電のおそれがあるほか、内部の電子部品が故障する原因になることがあります。



水ぬれ禁止

●アース工事をする

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電や火災の原因になることがあります。



●漏電しゃ断器を取り付ける

取り付けられていないと、感電や火災の原因になることがあります。



●ドレン配管は確実に排水するよう施工する

不確実な場合は、水もれなどの原因になることがあります。



据付場所について

- まわりに障害物のない風通しの良いところに設置されていますか？
- 次のような場所では使用しないでください。
 - a. 切削油など鉱物油の立ち込めるところ
 - b. 海浜地区など塩分の多いところ
 - c. 温泉地帯など硫化ガスのあるところ
 - d. 工場など電圧変動の多いところ
 - e. 車両・船舶への搭載など
 - f. 調理場など油の飛沫や蒸気の多いところ
 - g. 電磁波を発生する機械のあるところ
 - h. 酸、アルカリ性蒸気の立ち込めるところ
- 防雪対策されていますか？
詳細はお買上げの販売店へご相談ください。

電気工事について

- 電気工事・D種接地工事の施工には資格が必要です。
お買上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさらないでください。
- エアコン専用の回路をご使用ですか？

運転音にもご配慮を

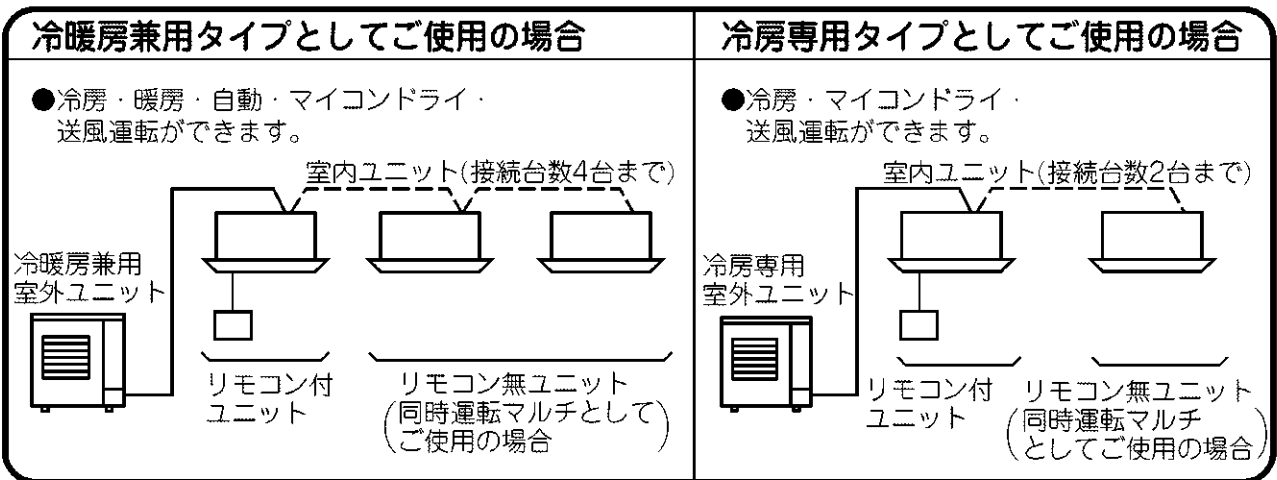
- 次のような場所を選んでいませんか？
 - a. エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないような場所
 - b. 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所
- 室外ユニットの吹出口近くに障害物ありませんか？
機能低下や運転音増大のもとになります。
- 使用中に異常音がする場合はお買上げの販売店にご相談ください。

ドレン配管の排水について

- ドレン配管は確実に排水するよう施工されていますか？
冷房運転時、ドレン配管から排水されていない場合は、ドレン配管内でゴミ・ホコリなどがつまり、室内ユニットから水がもれる原因になることがあります。
運転を停止して、お買上げの販売店にご相談ください。

必ずお読みください 使用前に

本室内ユニットは、組合せのシステムにより次のタイプがあります。
どのタイプとして設置されているかお買上げの販売店に確認してから操作してください。

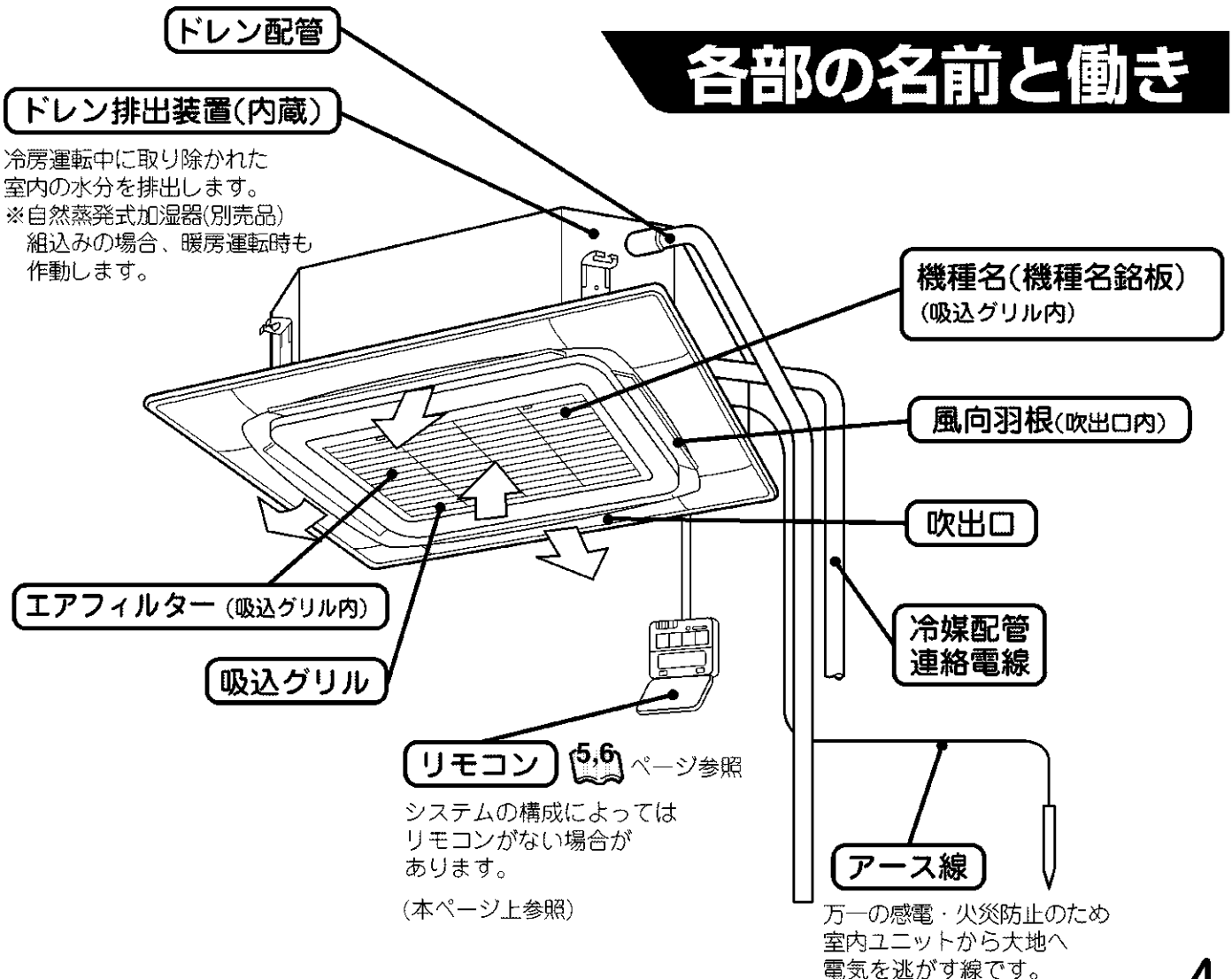


お願い

- 運転操作についてはリモコン付ユニットに付属の取扱説明書にしたがって操作してください。また、ワイヤレスリモコンをご使用の場合は、ワイヤレスリモコンキットに付属の取扱説明書を合わせてご覧ください。

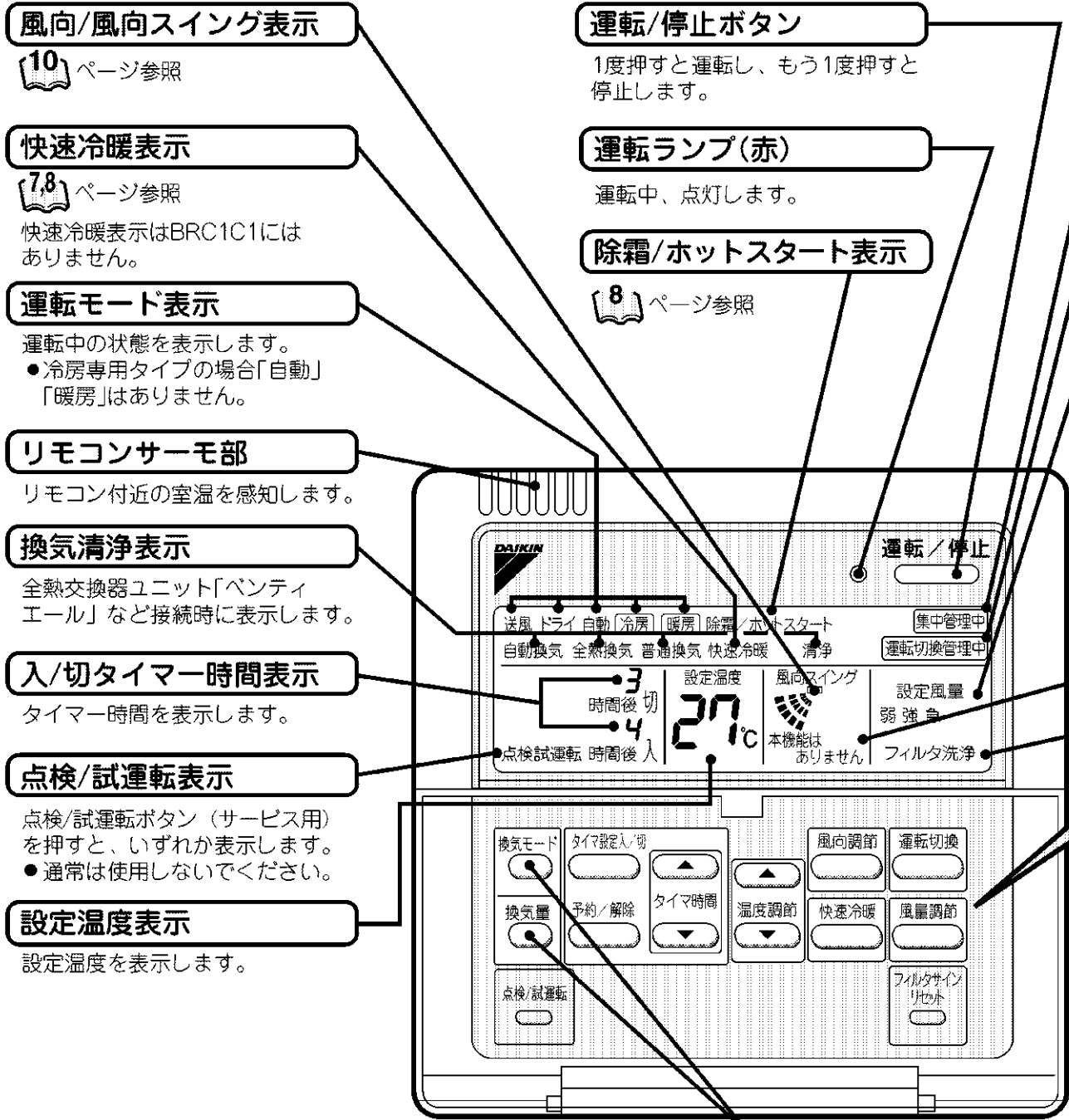
使用前に

各部の名前と働き



リモコン各部の名前と働き

- 室内ユニットにより装備している機能が異なります。装備されていない機能のボタン(本文中に記載のないボタン)を操作した場合には、「本機能はありません」表示が表示されます。機能(ボタン)の詳しい内容については、お買上げの販売店に確認してください。
- リモコンには表示・操作部の違いにより、BRC1C1・BRC1C3の2種類あります。室外ユニットの種類により組み合わせるリモコンが異なります。(本文の説明はBRC1C3で記載しています。)お使いのリモコンの種類を確認の上、操作してください。



全熱交換器ユニット「ベンティエール」など接続時に使用します。詳しくは全熱交換器ユニットの取扱説明書を参照してください。

(上の表示は説明のため、すべてを表示しています。)
実際の運転時とは異なります。

表示部

お願い

- リモコンは直射日光のあたる場所には設置しないでください。液晶表示部が変色し表示できなくなることがあります。
- リモコンコードをひっぱたり、ねじったりしないでください。故障の原因になることがあります。
- リモコンのボタンを先のとがったもので押さないでください。破損し、故障の原因になることがあります。

集中管理中表示

集中制御機器(別売品)から操作が禁止されている時に表示します。

運転切替管理中表示

この表示のあるリモコンは冷房・暖房・自動・ドライ運転の切替えができません。

風量表示

設定した風量を表示します。

機能なし表示

- 操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には「本機能はありません」と数秒間表示することがあります。
- 複数台同時運転の場合
「本機能はありません」表示はすべての室内ユニットにその機能が装備されていないときに限り表示されます。1台でもその機能を装備した機種があれば表示されません。

フィルター洗浄表示

14,15 ページ参照

タイマー設定入/切ボタン

11,12 ページ参照

予約/解除ボタン

11,12 ページ参照

風向調節ボタン

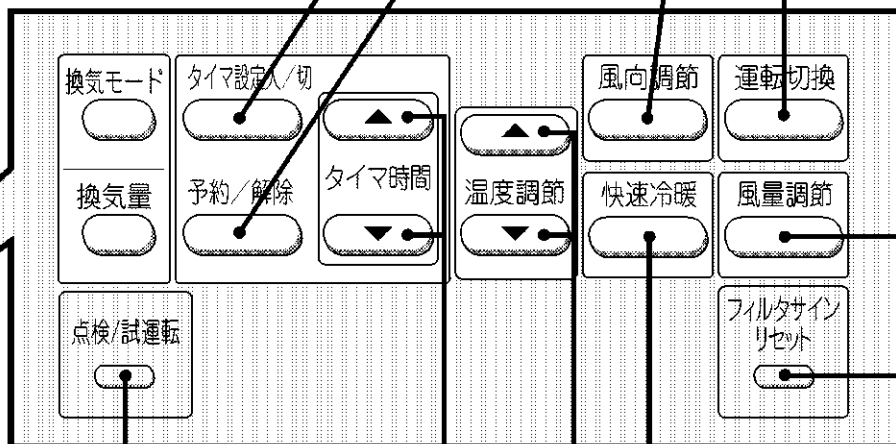
10 ページ参照

風量調節ボタン

このボタンを押すごとに「弱」「強」「急」の3段階の調節ができます。

運転切替ボタン

運転モード(冷房・暖房・自動・送風・ドライ)を切り換えるときに押します。



点検/試運転ボタン(サービス用)

点検または試運転時に押します。
●通常は使用しないでください。

タイマー時間ボタン

タイマー時間の設定のときに押します。

温度調節ボタン

温度の設定のときに押します。

快速冷暖ボタン(BRC1C3)

7,8 ページ参照
BRC1C1にはありません。

フィルターサインリセットボタン

15 ページ参照

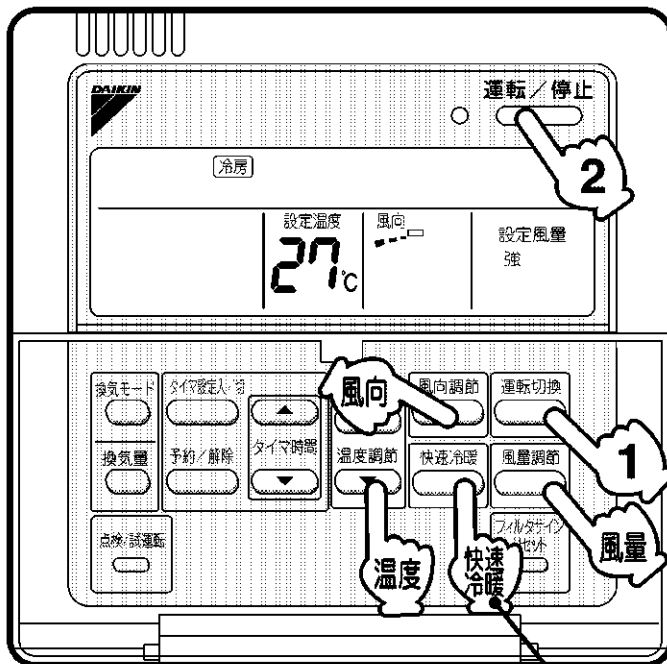
操作部

(上の図はふたを開けた状態を示しています。)

使用前に

運転のしかた

冷房・暖房・自動・送風運転のしかた



準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。
- シーズン中は電源をしゃ断しないでください。始動を円滑にするためです。

1

運転切換を数回押し、「冷房」「暖房」「自動」「送風」のうちご希望の運転に切り換えます。

- 冷房専用タイプの場合は「冷房」と「送風」のみ設定可能です。

2

運転/停止を押します。運転ランプが点灯し、運転を開始します。

● 上の表示は冷房運転の場合です。

BRC1C3は「快速冷暖ボタン」があります。BRC1C1は、ボタンがありません。

運転の内容と働き

冷房

おすすめ設定温度は、26～28℃です。

暖房

おすすめ設定温度は、18～23℃です。

送風

室内の空気を循環させます。

自動（冷暖自動）

- 運転中、ある室内温度を境に自動的に冷房運転 ↔ 暖房運転が切り換わります。
- 設定温度は変更できますが、運転内容が切り換わると自動的に設定温度も変更します。
(室温を一定に保つ運転ではありません。)
「自動冷房」→「自動暖房」時は5℃設定温度が下がります。
「自動暖房」→「自動冷房」時は5℃設定温度が上がります。
- オートエコレッシュ機能(ZEAS室外ユニットとの組合せで自動運転時に有効です。)
湿度センサーで湿度を検知しながら圧縮機とファンの回転数を制御し、快適な湿度(40～60%)に近づけ、快適さと省エネを両立させるよう冷房運転します。

例 「自動冷房」で27℃にセットされた状態から、室内温度が下がり25℃以下になると「自動暖房」に切り換わります。その時、設定温度は22℃に変更され、さらに室内温度が下がり22℃以下になったところで暖房運転が始まります。暖房→冷房の時も同様になります。

室内温度	～ 25℃ ～		
設定温度	22℃		27℃
運転状態	暖房	送風	冷房

快速冷暖

室内ユニットの風量を自動でコントロールし、室外ユニットの能力を上げて、すばやく快適な室温にします。(マイコンドライ運転の場合は、この設定はできません。)

温度・風量・快速冷暖・風向の設定

温度

温度調節を押します。
「▲」を押すごとに1℃ずつ上がります。
「▼」を押すごとに1℃ずつ下がります。

- 送風運転の場合は設定できません。

風量

風量調節を押し、「弱」「強」「急」のうちご希望の運転に切り換えます。

- 機械保護のため、風量を自動でコントロールすることがあります。
- 室温に応じて、自動的に風量を変更することがあります。
また、ファンが停止する場合がありますが、異常ではありません。
- 風量の切換完了までに時間がかかる場合がありますが、異常ではありません。

快速冷暖

快速冷暖を押します。
「快速冷暖」表示が点灯し、快速冷暖運転を開始します。
解除するときは、もう1度**快速冷暖**を押します。
「快速冷暖」表示が消灯します。

- 風量表示が消灯し、風量切換ができなくなります。
- 送風運転の場合は設定できません。
- 快速冷暖運転は最大30分で通常運転に戻ります。
- 運転切換を行った時も、通常運転に戻ります。
- 暖房運転時、風量がアップし、通常より吹出温度が低くなる場合があります。
お好みに合わない場合は、運転内容を変えてください。

暖房運転の特性

運転開始について

- 一般的に暖房運転の場合、冷房運転と比べ設定温度になるまで時間がかかります。
タイマー運転を活用した事前の運転開始をおすすめします。

暖房能力の低下や冷風が吹き出すのを防ぐために次の運転を行います。

除霜運転

- 室外ユニットに霜が付くと暖房能力が下がるので自動的に除霜運転に切り換わります。
- 温風が止まり、リモコンに「除霜/ホットスタート」と表示します。
- 約6～8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。

外気温度と暖房能力について

- 外気温度が下がるにつれて暖房能力が低下します。
このような場合はほかの暖房器具と併用してお使いください。
(燃焼器具と併用の際は、こまめに換気してください。)
エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わないでください。
- お部屋全体を暖める温風循環方式なので、運転を開始してから暖まるまで、しばらく時間がかかります。
エアコン内部の温度がある程度高くなるまでは、室内ファンは自動的に微風運転になります。
- 温風が天井にこもり、足下が寒いときは、サーキュレータ(室内循環用ファン)のご使用をおすすめします。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。


使用条件

下記以外の使用条件で長時間運転すると安全装置が働き、運転しないことや室内ユニットから露が落ちる場合があります。

運転モード	タイプ	使用条件(室内ユニット吸込空気)	
		温度	湿度
冷房	冷暖房兼用	21～32℃	80%以下
	冷房専用		
暖房	冷暖房兼用	15～27℃	—
自動	冷暖房兼用	冷房	21～32℃
		暖房	15～27℃

風向

風向調節を押します。

 ページ参照

停止

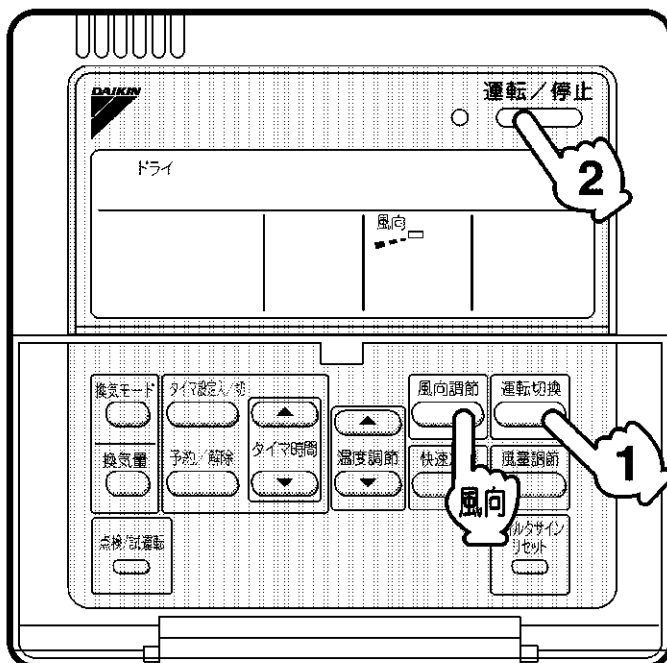
もう1度**運転/停止**を押します。
運転ランプが消灯し、運転を停止します。

- 暖房運転の場合、停止後に室内ユニット内の熱を取り去るため約1分間は送風運転します。

お願い

- 運転停止後、すぐに電源をしゃ断しないでください。
ドレン排出装置の残留運転のため、必ず5分以上待ってください。
水もれや故障の原因になることがあります。

マイコンドライ運転のしかた



準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。
- シーズン中は電源をしゃ断しないでください。始動を円滑にするためです。

1

運転切換を数回押し、「ドライ」に切り換えます。

2

運転/停止を押します。運転ランプが点灯し、運転を開始します。

風向を変えたいときは

風向

風向調節を押します。

ページ参照

停止

もう1度**運転/停止**を押します。運転ランプが消灯し、運転を停止します。

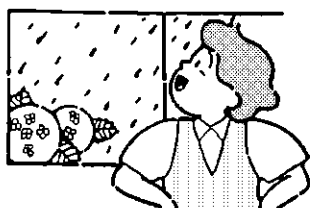
お願い

- 運転停止後、すぐに電源をしゃ断しないでください。ドレン排出装置の残留運転のため、必ず5分以上待ってください。水もれや故障の原因になることがあります。

運転の内容と働き

マイコンドライ

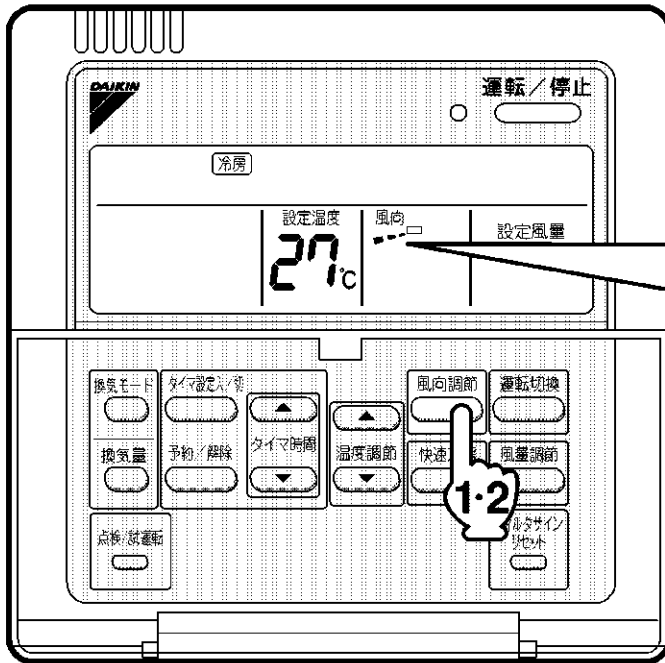
マイコンドライとは、冷え過ぎを防止するために室温をできるだけ下げないよう、弱めの冷房運転と停止を繰り返して湿気を取る機能です。



マイコンドライ運転について

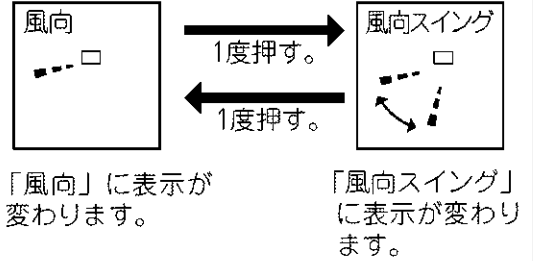
- 温度と風量はマイコンが自動でコントロールするので、運転中はリモコンでの設定はできません。
- 室温が20℃以下のときは運転しません。
- 湿度のコントロールはできません。

風向調節のしかた



風向調節を押します。

- 1度押すごとに図のように表示が変わります。



風向を自動で動かしたいときは

1

風向調節を押し、表示を「風向スイング」に切り換えます。「...□」の表示が自動的に動きます。

風向を固定させたいときは

2

「...□」の表示がご希望の位置にきたときに、風向調節を押します。風向が固定されます。

- 風向羽根の固定位置範囲は変更可能です。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

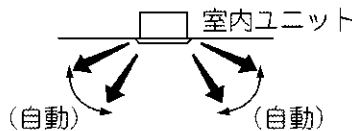
運転モード

運転の内容と働き

風向調節には次の2通りがあります。

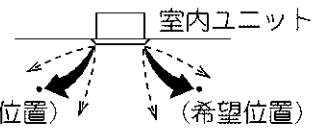
風向スイング

機械が自動で風向羽根を上下させます。



風向

25°~60°の間で5段階に風向を固定することができます。(ルーバーの角度ではありません。)



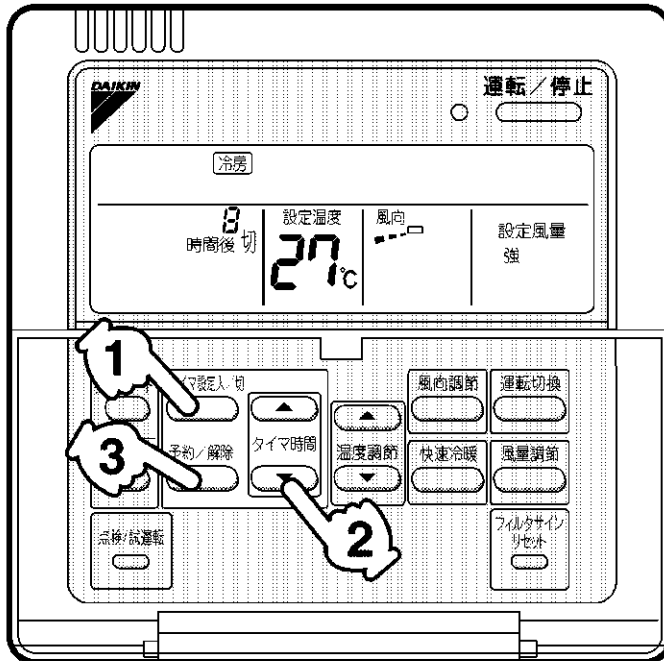
風向羽根の動きについて

下記の運転状態のときは自動で風向をコントロールするので、リモコンの表示とは異なる場合があります。

運 転 状 態	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定温度より室温が高いとき(暖房運転の場合) ● 除霜運転時(暖房運転の場合) (冷風が直接体に当たらないように、水平吹出しとなります) ● 水平吹出しの状態で連続運転した場合
---------	--

暖房運転は、自動の場合も含まれます。

タイマー運転のしかた



●上の表示は「8時間後切」の場合です。

1 タイマー設定入/切を押し、「時間後切」か「時間後入」を選びます。
押すごとに表示が、「表示なし」
「時間後切」→「時間後入」と切り換わります。
「時間後切」または「時間後入」が点滅します。

2 タイマー時間を押し、時間を設定します。
「▲」を押すごとに1時間ずつ進みます。
「▼」を押すごとに1時間ずつ戻ります。

●最大72時間まで設定できます。

3 予約/解除を押します。
これで予約完了です。
「時間後入」か「時間後切」が点滅から点灯に変わります。

●予約が済むと時間表示部に残り時間を表示します。

タイマー運転を取り消したいときは

取り消し もう1度予約/解除を押します。
表示が消えます。

運転の内容と働き

ご希望の時間運転後 停止させたいときは	時間後 切	ご希望の時間経過後運転 を開始させたいときは	時間後 入
<p>例 時間を「8」にあわせると</p> <p>↓</p> <p>「8時間後切」と表示されます。 予約完了から8時間後に運転を停止します。 (注)運転停止後予約は解除され、表示が消えます。</p>		<p>例 時間を「8」にあわせると</p> <p>↓</p> <p>「8時間後入」と表示されます。 予約完了から8時間後に運転を開始します。 (注)運転開始後予約は解除され、表示が消えます。</p>	

「時間後切」と「時間後入」を同時に予約したいときは

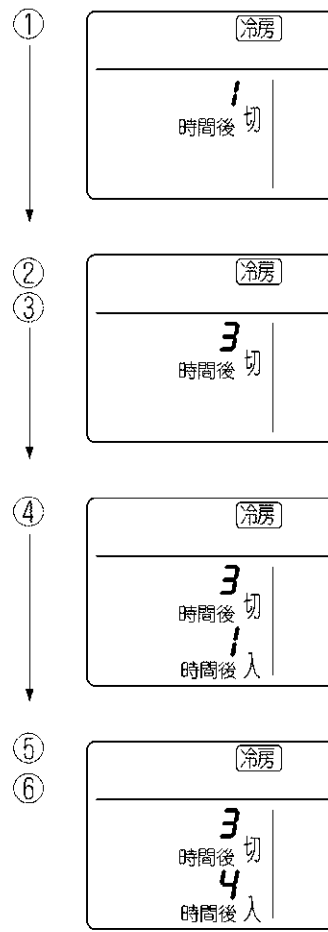
●下の例を参照して操作してください。

例 3時間後に停止し、その1時間後に運転する場合

↓

「3時間後切」と「4時間後入」とを設定します。

- ① **タイマー設定入/切**を押し、「**時間後切**」を選びます。
(「時間後切」が点滅します。)
- ② **タイマー時間**を押し、時間を「**3**」に設定します。
- ③ **予約/解除**を押します。
「3時間後切」が設定されます。
(「3時間後切」が点灯に変わります。)
- ④ 次に**タイマー設定入/切**を押し、「**時間後入**」を選びます。
(「時間後入」が点滅します。)
- ⑤ **タイマー時間**を押し、時間を「**4**」に設定します。
- ⑥ **予約/解除**を押します。
「4時間後入」が設定されます。
(「4時間後入」が点灯に変わります。)
これで同時予約完了です。



「時間後切」「時間後入」を同時に予約した場合

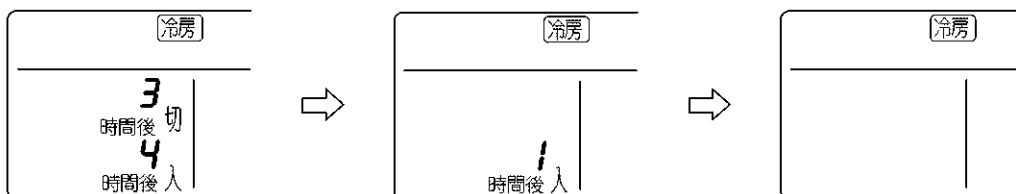
●予約完了したときから同時に残り時間をカウントし、表示します。

例

「3時間後切」
「4時間後入」予約します。

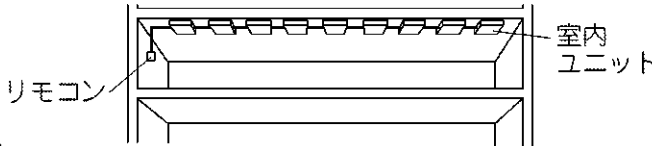
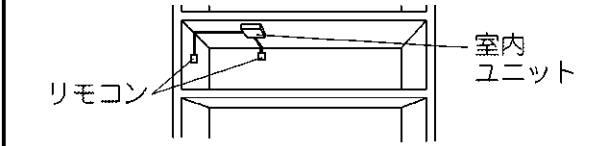
3時間後に運転を停止します。
停止した1時間後から運転を開始します。

運転開始後予約は解除されます。



複数台同時運転の場合

複数台の室内ユニットを同時に運転できるシステムになっている場合

1つのリモコンでグループ制御	2リモコン制御
<ul style="list-style-type: none"> ● 1つのリモコンで最大16台まで運転、操作できます。 ● すべての室内ユニットが同じ設定となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2つのリモコンで1台（グループ制御の場合は1グループ）の室内ユニットを運転操作できます。 

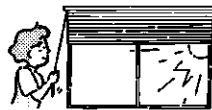
お願い

- グループ制御、2リモコン制御の組合せや設定、変更する場合はご自分でなさらずに、必ずお買上げの販売店にご相談ください。

上手な使いかた

●冷房中は直射日光を入れない

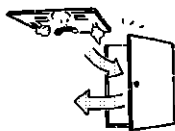
窓にはカーテンかブラインドをつけてください。



禁止

●ドアや窓を開けたままにしない

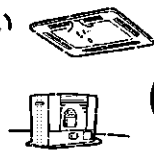
運転効率が悪くなります。



禁止

●室内ユニットの真下でほかの暖房器具を使わない

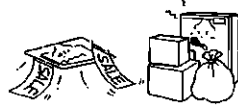
暖房器具の熱により吸込グリルなどが変形することがあります。



禁止

●吹出口・吸込口の近くにものを置かない

能力が低下、または運転が停止することがあります。



禁止

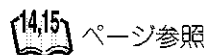
●冷やし過ぎ、暖め過ぎに注意する

電気のコストがムダになります。



●エアフィルターはこまめに清掃する

汚れたまま運転すると能力の低下、または故障の原因になることがあります。



●テレビ・ラジオ・ステレオなどは室内ユニットやリモコンから1m以上離す

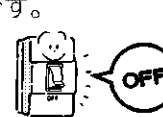
映像が乱れたり、雑音が入ることがあります。



●長時間使用しないときは電源をしゃ断する

電源が入っていると、数ワット～数十ワットの電力(*)を消費するためです。

ただし、機械保護のため、再運転するときは必ず6時間以上前に電源を入れてください。



●風向調節を上手に使う

冷たい空気は下に、暖かい空気は上にたまります。風向は、冷房・ドライ時は水平に、暖房時は下向きにして、体に直接当てないようにしてください。



●タイマー運転を有効に使う

室温が設定温度になるまで時間がかかります。

タイマー運転を活用し、事前に運転を開始してください。



*停止中の消費電力は、室外ユニットの型式などにより異なります。

⚠️ 注意

● エアコンを水洗いしない

感電や火災の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

● 清掃時は必ず運転を停止し

電源をしゃ断する

感電やけがの原因になることがあります。



● 足場に気をつける

足場が不安定な場合は、落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。



お願い

- 清掃時以外は、エアフィルターを外さないでください。故障の原因になることがあります。
- 吸込口に正規のエアフィルター以外のもの（キッチンペーパーなど）を取り付けしないでください。性能が低下し、凍結・水もれの原因になることがあります。

日常のお手入れ

エアフィルターの清掃のしかた①

リモコンに「フィルター洗浄」が表示されたら、清掃してください。

- 一定時間運転すると表示します。

お願い

- 表示されるまでの時間を変更することができます。汚れの多いところでご使用になる場合はお買上げの販売店へご依頼ください。

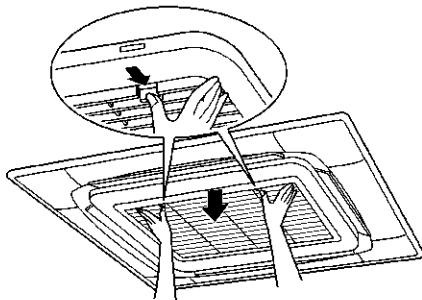
汚れ	表示されるまでの時間
標準	2500時間(1年相当)
多い場合	1250時間(半年相当)

- 汚れがとれなくなりましたらエアフィルターを交換してください。(交換用エアフィルターは別売品です。)

19 ページ参照

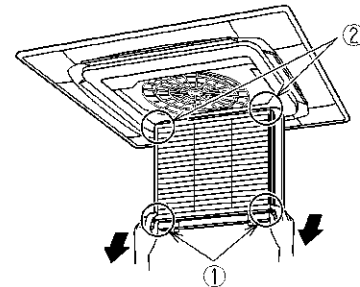
1. 吸込グリルを開けます。

つまみ2カ所を押しながらゆっくり下方へ引いてください。

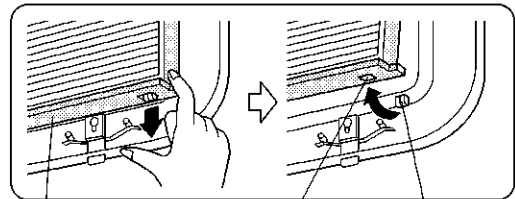


2. エアフィルターを取り出します。

①②の順番で作業を行ってください。

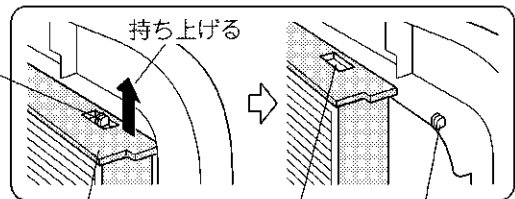


- ①エアフィルターの端部をななめ下に引いてグリル突起部からエアフィルターの引っ掛け穴部を外してください。(左右共)



エアフィルター 引っ掛け穴部 グリル突起部

- ②エアフィルターを持ち上げてグリル上部の突起部からエアフィルターの引っ掛け穴部を外してください。(左右共)



エアフィルター 引っ掛け穴部 グリル突起部

エアフィルターの清掃のしかた②

3. 清掃します。

汚れは電気掃除機、または水洗いで清掃してください。

汚れがひどい場合、 水切りし、日陰で柔らかいブラシや中性洗剤を使って洗ってください。



お願い

- 50℃以上のお湯で洗わないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 火であぶらないでください。燃える原因になることがあります。

4. エアフィルターを取り付けます。

2と逆の手順で取り付けてください。

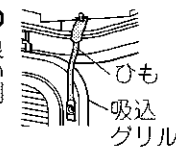
5. 吸込グリルを閉めます。

吸込グリルをゆっくり押し上げ、最後に2カ所のつまみを押しながら化粧パネル本体に確実に引っ掛けてください。

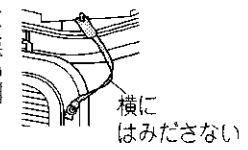
お願い

- 吸込グリルを閉める際、ひもをはさみ込むおそれがあります。閉める前にひもが吸込グリルの横からはみだしていないことを確認してください。

○ 良い例



× 悪い例



4. エアフィルターを取り付けます。

2と逆の手順で取り付けてください。

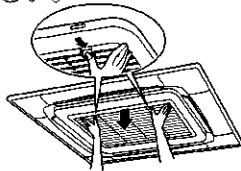
6. リモコンのフィルターサインリセットを押します。

「フィルター洗浄」表示が消えます。

吸込グリルの清掃のしかた

1. 吸込グリルを開けます。

つまみ2カ所を押しながらゆっくり下方へ引いてください。

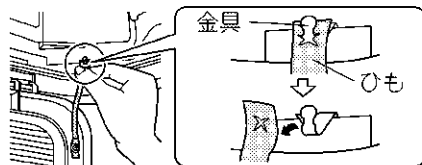


2. エアフィルターを取り外します。

エアフィルターの清掃のしかたの2 (14 ページ)を参照してください。

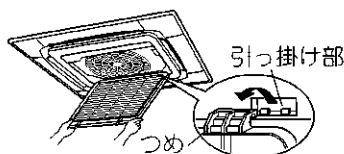
3. 吸込グリルのひもを外します。

パネル本体の金具に引っ掛けているひもを取り外してください。(2カ所)



4. 吸込グリルを取り外します。

吸込グリルを45°開いた状態にし、持ち上げ、引っ掛け部から外してください。(3カ所)



吸込グリルを取り外す際は先にエアフィルターを取り外してください。

5. 清掃します。

水か中性洗剤で柔らかいブラシを使って洗い、水切りしてください。



汚れがひどい場合

- 換気扇、レンジなどの洗剤を直接吹き付け、10分くらいそのままにします。その後、水でよく洗い流してください。

お願い

- 50℃以上のお湯で洗わないでください。変色や変形の原因になることがあります。

6. 吸込グリルを取り付けます。

4と逆の手順で取り付けてください。

7. 吸込グリルのひもを取り付けます。

3と逆の手順で取り付けてください。

8. エアフィルターを取り付けます。

エアフィルターの清掃のしかたの4 (上記)を参照してください。

9. 吸込グリルを閉めます。

エアフィルターの清掃のしかたの5 (上記)を参照してください。

吸込グリル・吹出口・外装・リモコンの清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは、水でうすめた中性洗剤にひたしてよく絞った布でふきとった後、からぶきしてください。

お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯を使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。

シーズン始め・終わりのお手入れ


シーズン始め

確認してください。

- 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？
障害物がある場合は取り除いてください。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。


清掃のしかたは  ページ参照

電源を入れてください。

- 電源が入れば、リモコン表示部の文字が表示されます。
(機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。始動を円滑にするためです。)

シーズン終わり

晴れた日に半日ほど送風運転をし、内部をよく乾燥させてください。


- 送風運転のしかたは  ページ参照

電源をしゃ断してください。

- 電源が入っているときは、数ワット～数十ワットの電力を消費します。
節電のためにも電源をしゃ断してください。
- 電源がしゃ断されると、リモコン表示部の文字が消えます。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。

清掃のしかたは  ページ参照



知っておくべきこと

調子がおかしいときは


次の場合は、故障ではありません。

	症状	原因
運転しない	停止後、すぐに再運転したとき	リモコンの運転ランプが点灯していれば正常です。機械に無理がかからないようコントロールされているためです。3分後に自動的に運転を開始します。
	温度調節ボタンを押して、すぐ元に戻したとき	
	リモコンに「集中管理中」が表示され、操作ボタンを押すと表示が数秒間点滅するとき	集中機器により、コントロールされているためです。表示の点滅はそのリモコンで操作できないことを示します。
	電源を入れた直後	運転準備のためです。約1分間待ってください。
	室外ユニットが停止	室温が設定温度に達しているためです。室内ユニットは送風運転となります。
ときどき止まる	リモコンに「U4」「U5」と表示され、停止するが数分で運転を再開する	エアコン以外の機器からの電気雑音(ノイズ)によりユニット間の通信がシャ断されて停止しているためです。電気雑音(ノイズ)がなくなると自動的に運転を再開します。
風量が設定どおりにならない	風量調節ボタンを押しても風量がかわらない	室温が設定温度に達したときは、室外ユニットは停止し、室内ユニットは微風運転となります。風量の切換え完了までに時間がかかります。小型機種では、運転音が小さいため風量変化を実感しにくい場合があります。
風向が設定どおりにならない	リモコン表示と風向が異なる 風向スイングができない	自動でコントロールされているためです。  ページ参照
白い霧が出る	冷房時、湿度が高いとき (油分やホコリの多い場所)	室内ユニット内部の汚れがひどい場合に、温度ムラが生じるためです。※
	除霜終了後、暖房運転に切り換わったとき	除霜した水分が湯気となって出てくるためです。
音が出る	運転開始直後の「ジーン」という音	風向羽根を動かす電動機が作動している音です。1分ぐらいで音が小さくなります。
	冷房時や除霜時の「シュー」というかすかな連続音	エアコン内部をガス(冷媒)が流れている音です。
	運転開始・停止直後、除霜開始・停止直後の「シュー」という音	ガス(冷媒)の流れが止まる音、および流れが変わる音です。
	運転中や停止後の「シャー」というかすかな連続音	ドレン排出装置が作動している音です。  ページ参照
	運転中と運転停止後の「ピシピシ」というキシミ音	樹脂部品が温度変化により伸縮するためです。
ホコリが出る	長時間運転停止後、ふたたび運転を始めるとき	室内ユニット内部に付着したホコリが吹き出るためです。
ニオイが出る	運転中	部屋のニオイ、たばこのニオイなどが室内ユニット内部で吸着されて吹き出すためです。
リモコンに「E8」と液晶表示が出る	電源を入れた直後	リモコンが正常であることを確認しているためです。一時的に表示するだけです。


※室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですので販売店にご相談ください。

症状	原因	
風向がリモコンの表示と異なる	リモコンに「スイング」が表示されているが風向羽根がスイングしない	<暖房時> 運転開始直後や設定温度より室温が高いときに不快な風があたらないように風向をコントロールしているためです。  ページ参照
	リモコンの「風向」表示と風向羽根の向きが異なる	
よく冷えない	マイコンドライ運転中 マイコンドライ運転は、室温をできるだけ下げないような運転をするためです。  ページ参照	

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	電源ヒューズが切れていませんか？	電源をしゃ断してください。
	電源ブレーカーがしゃ断していませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ●電源ブレーカーのところがOFF位置の場合は、電源を入れてください。 ●電源ブレーカーのところがトリップ位置の場合は、電源を入れないでください。(販売店にご連絡ください。) 
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転するとすぐに止まる	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターの清掃を。  ページ参照
よく冷えない、よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターの清掃を。  ページ参照
	設定温度は適正ですか？	 ページ参照
	設定風量が「弱」になっていませんか？	 ページ参照
	風の吹出方向は適正ですか？	 ページ参照
	窓や扉が開いていませんか？	しっかり閉めてください。
	〔冷房時〕直射日光が入っていませんか？	窓にカーテンかブラインドを。
	〔冷房時〕在室人員が多すぎませんか？	
〔冷房時〕室内に熱源(OA機器など)が多すぎませんか？		

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買上げの販売店にご連絡ください。

このとき、症状と機種名(保証書または吸込グリル内の機種名銘板( ページ参照))をお知らせください。

次の場合は販売店へご連絡ください。

⚠ 警告

●異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源をしゃ断する

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。



症状	次の処置をしてから連絡を
電源ヒューズ・電源ブレーカー・漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する。	電源を入れしないでください。
運転スイッチの作動が不確実。	電源をしゃ断してください。
エアコンから水がもれる。	運転を停止してください。
リモコンの「運転ランプ」「点検表示」「ユニットNo.」が点滅・点灯し、「異常コード」が出る。	リモコンの表示内容を連絡してください。

点検表示 異常コード ユニットNo.
異常を検知した室内ユニットを表示

別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。
ご購入の際にはダイキン純正品とご指定ください。ただし同時組込みできないものがあります。
詳しくはお買上げの販売店にお問合わせください。

⚠ 警告

●別売品の取付けは、自分でしない

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。
ご自分で取付けをされ不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

- 自然蒸発式加湿器 室内を適当な湿度に保ち、快適な暖房運転ができます。
(冷房専用タイプを除く)
- 空気清浄ユニット 高効率電気集塵エレメントにより、室内からタバコの煙やホコリを取り除きます。
- ストリーマ脱臭ユニット ストリーマ放電により悪臭成分を分解し、いやな臭いを取り除きます。
- 交換用ロングライフフィルター エアフィルターの汚れがとれなくなったとき、交換してください。
- 超ロングライフフィルター メンテナンス期間を標準のフィルターより延長します。
- 高性能フィルター 捕集しにくい微細な塵を捕集し、空気を高度な清浄度に保ちます。
- オイルガードフィルター 室内ユニット内部の油汚れを軽減します。

製品の種類と運転音

機種		FHYCP40K	FHYCP45K	FHYCP50K
項目	機能	冷暖房兼用形		
	ユニット構成	分離形		
	凝縮器の冷却方式	空冷式		
	送風方式	直接吹出形		
	定格冷房能力(kW)	3.6	4.0	4.5
	定格ヒートポンプ 暖房標準能力(kW)	4.0	4.5	5.0
	定格ヒートポンプ 暖房低温能力(kW)	4.5	5.0	5.6
運転音 (dB)	室内ユニット	急31/強29/弱27	急31/強29/弱27	急31/強29/弱27

機種		FHYCP56K	FHYCP63K	FHYCP71K
項目	機能	冷暖房兼用形		
	ユニット構成	分離形		
	凝縮器の冷却方式	空冷式		
	送風方式	直接吹出形		
	定格冷房能力(kW)	5.0	5.6	6.3
	定格ヒートポンプ 暖房標準能力(kW)	5.6	6.3	7.1
	定格ヒートポンプ 暖房低温能力(kW)	6.3	7.1	8.0
運転音 (dB)	室内ユニット	急31/強29/弱27	急32/強30/弱27	急34/強31/弱28

機種		FHYCP80K	FHYCP112K	FHYCP140K	FHYCP160K
項目	機能	冷暖房兼用形			
	ユニット構成	分離形			
	凝縮器の冷却方式	空冷式			
	送風方式	直接吹出形			
	定格冷房能力(kW)	7.1	10.0	12.5	14.0
	定格ヒートポンプ 暖房標準能力(kW)	8.0	11.2	14.0	16.0
	定格ヒートポンプ 暖房低温能力(kW)	9.0	12.5	16.0	16.5
運転音 (dB)	室内ユニット	急35/強32/弱28	急43/強38/弱32	急44/強40/弱34	急44/強40/弱36

- (注) ● 運転音はJIS B8616(日本工業規格)における数値です。
 ● 実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
 ● この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

警告

●分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

●冷媒がもれたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認の上、運転してください。



禁止

●修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 機種名
 - 製造番号と据付年月日
 - 故障状況 — できるだけ詳しく
(リモコンの表示内容もお知らせください。)
 - ご住所、お名前、お電話番号
- 保証書に記載してあります。

●無料修理保証期間経過後の修理について

販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切後9年保有しています。

●保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

●点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。

- ①ひんぱんな発停のない、通常のご使用状態であること。
(機種によりこととなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
- ②製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年としています。

●表1. 「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間	バルブ(電磁弁、四方弁など)	1年	20,000時間
電動機 (ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など)		20,000時間	センサー (サーミスタ、圧力センサーなど)		5年
空気清浄ユニット		8年	ドレンパン(注3)		8年
プリント基板類		25,000時間	リモコンおよびスイッチ類		25,000時間
熱交換器		5年	ファン		室外:10年、室内:13年
膨張弁		20,000時間			

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
 注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。
 また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。
 注3. ビル管理法の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。
 注4. 「保全周期」および「交換周期」は、使用条件（運転時間が長い、発停ひん度が高いなど）や使用環境（高温、多湿など）がきびしくなると短縮する必要があります。
 詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2. 「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年	ヒューズ	1年	10年
高性能フィルター		1年	クランクケースヒーター		8年
平滑コンデンサ		10年	自然蒸発式加湿器(注3)		3年

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
 注2. この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。
 注3. ビル管理法の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。
 詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
 なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となる場合がありますのでご注意ください。

●移設および廃棄などについて

- 転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
 - この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。
 - この製品を廃棄またはリサイクル（部品や材料の再利用）する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。
 - この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。
- いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

保証書について

- この製品には保証書がついています。保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。
- 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

保証期間…据付日から1年

詳しくは保証書をよくお読みください。

知っていただく

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談など
 全てのお問い合わせは「**ダイキンコンタクトセンター**」へご連絡ください。
 電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。

ダイキンコンタクトセンター
(お客様総合窓口)

 **0120-88-1081** (全国共通フリーダイヤル)
フリーダイヤル
 FAXでのお問い合わせは 0120-07-0881 (FAX専用フリーダイヤル)
<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。
対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問合せをお受けいたします。
 (空調機の修理・メンテナンス・取扱い・機種選定・および別売品・消耗品・補用品の販売など)

(東京)〒143-0015 東京都大田区大森西三丁目29-7 / (大阪)〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目5-2

◆ダイキン工業サービス拠点所在地一覧

●SSはサービスステーションの略です。

北海道・東北地区

札幌SS 〒065-0018 札幌市東区北16条東1-9
 仙台SS 〒984-0032 仙台市若林区荒井字堀口15-5

関東・甲信越地区

城南SS 〒143-0015 大田区大森西3-29-7
 世田谷SS 〒154-0024 世田谷区三軒茶屋1-5-19
 江東SS 〒135-0016 江東区東陽5-29-3第2東陽ビルF
 葛飾SS 〒124-0013 葛飾区東立石1-19-2
 練馬SS 〒176-0012 練馬区豊玉北4-23-10
 多摩SS 〒183-0055 府中市府中町2-21-4
 千葉SS 〒260-0007 千葉市中央区祐光1-14-7
 横浜SS 〒225-0014 横浜市青葉区荏田西1-6-5
 厚木SS 〒243-0032 厚木市恩名4-5-87
 つくばSS 〒305-0841 つくば市御幸が丘3
 宇都宮SS 〒321-0962 宇都宮市今泉町1680
 高崎SS 〒370-0018 高崎市新保町64-1
 草加SS 〒340-0013 草加市松江町2-15-1
 川越SS 〒350-1115 川越市野田町2-2-1
 松本SS 〒390-0827 松本市出川3-10-24
 新潟SS 〒950-0941 新潟市女池4-17-33

北陸地区

北陸SS 〒921-8062 金沢市新保3-5-9
 富山SS 〒939-8261 富山市萩原421-1
 福井SS 〒910-0842 福井市開発3-3402

東海地区

岐阜SS 〒500-8268 岐阜市西部愛野3-213-1
 名古屋SS 〒455-0008 名古屋市中区南十一番町4-3
 安城SS 〒446-0074 安城市井杭山町高見5-1
 津SS 〒514-0823 津市大字半田字池町569-1
 静岡SS 〒422-8036 静岡市駿河区敷地1-12-7

近畿地区

草津SS 〒525-0027 草津市野村1-1-8
 京都SS 〒601-8393 京都市南区吉祥院中河原里西町15
 堺SS 〒593-8326 堺市西区鳳西町1-69-2
 大阪SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
 阿倍野SS 〒530-0034 大阪市北区錦町4-82
 吹田SS 〒564-0044 吹田市南金田2-23-17
 枚方SS 〒572-0077 寝屋川市点野5-22-10
 神戸SS 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通2-130 三宮国際ビル6F
 奈良SS 〒630-8453 奈良市西九条町3-5-7

中国・四国地区

広島SS 〒732-0802 広島市南区大州5-9-7
 岡山SS 〒700-0976 岡山市辰己20-110
 米子SS 〒683-0004 米子市上福原6-2-17
 福山SS 〒721-0973 福山市南蔵王町2-12-6
 徳島SS 〒770-0673 徳島市東沖洲1-1-17
 高松SS 〒761-8071 高松市伏石町183-1
 松山SS 〒791-8016 松山市久万ノ台634-1
 高知SS 〒780-0088 高知市北久保43-13

九州・沖縄地区

北九州SS 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町3-4
 福岡SS 〒811-2207 粕屋郡志免町南里1-10-1
 鳥栖SS 〒841-0055 鳥栖市養父町473-2
 長崎SS 〒850-0025 長崎市今博多町20-1
 熊本SS 〒862-0911 熊本市健軍1-37-6
 大分SS 〒870-0921 大分市萩原4-16-21
 宮崎SS 〒880-0912 宮崎市大学赤江字飛江田701
 鹿児島SS 〒891-0115 鹿児島市東開町5-12
 那覇SS 〒901-0155 那覇市金城5-3-4

SS06①A

ダイキン工業株式会社

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
 郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル
 郵便番号 108-0075

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

お客様メモ

ご購入店名 _____

TEL. _____

据付年月日 年 月 日

3P022526-14U M05A025A (0801)HT